

# 社会資本総合整備計画

平成29年7月九州北部豪雨からの希望ある将来へ繋ぐ  
復興まちづくりの推進(防災・安全)  
(朝倉市)

第1回変更

令和2年1月

ふくおか けん 福岡県 あさくら し 朝倉市

## 社会資本総合整備計画

計画の名称	平成29年7月九州北部豪雨からの希望ある将来へ繋ぐ復興まちづくりの推進（防災・安全）（朝倉市）							重点計画の該当								
計画の期間	令和元年度～令和3年度（3年間）			交付対象	朝倉市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年7月九州北部豪雨により被災した本市において、災害に強いまちとして復興するための公共施設整備等を行い、被災者の生活再建及び生活環境の向上、安全性の向上したまちづくりを実現する。</li> <li>地域活力の早期復興のための復興実施計画を策定し、災害に強いまちへ復興するための中期的な実施計画を示し、被害者の生活再建及び生活環境の向上、産業・経済の再建及び産業の高度化や地域振興とともに、安全性の向上したまちづくりを実現する。</li> </ul>															
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災まちづくり拠点施設や防災広場を活用した防災訓練を実施する。</li> <li>避難困難地域（広域避難地の有効避難面積が避難人口あたり2㎡未満である地域）の解消。</li> <li>豪雨災害からの復興を目指し、地域住民の参画による合意形成を図りながら、復興実施計画を策定するとともに公表を行う。</li> </ul>															
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考						
								当初現況値 (R1当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)	防災訓練の開催回数 1か所×年1回×3年=3回					
防災まちづくり拠点施設や防災広場を活用した防災訓練	＝ 地域における防災訓練の開催回数（回）							0回		3						
有効避難面積整備率	＝ 整備面積 / (地域の人口×2㎡)							0%		100%						
復興実施計画の地域毎の公表								0地区		9地区						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	444.百万円	A	444.百万円	B	－	C	－	D	－	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%				
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考
									R1	R2	R3	R4	R5			
A1	都市防災	一般	朝倉市	直接	朝倉市	被災地における復興まちづくり総合支援事業	・防災まちづくり拠点1箇所、防災広場1箇所（久喜宮地区）	朝倉市						371.8	－	
A2	都市防災	一般	朝倉市	直接	朝倉市	被災地における復興まちづくり総合支援事業	・復興実施計画策定（朝倉市全域）	朝倉市						30.0	－	
A3	都市防災	一般	朝倉市	直接	朝倉市	被災地における復興まちづくり総合支援事業	・防災公園（石成公園）1箇所	朝倉市						42.2	－	
小計												444.0	－			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									R1	R2	R3	R4	R5			
小計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									R1	R2	R3	R4	R5			
小計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									R1	R2	R3	R4	R5			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

# 社会資本総合整備計画

令和2年1月28日

計画の名称	平成29年7月九州北部豪雨からの希望ある将来へ繋ぐ復興まちづくりの推進（防災・安全）（朝倉市）			重点計画の該当
計画の期間	令和元年度 ～ 令和3年度（3年間）	交付対象	朝倉市	
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年7月九州北部豪雨により被災した本市において、災害に強いまちとして復興するための公共施設整備等を行い、被災者の生活再建及び生活環境の向上、安全性の向上したまちづくりを実現する。</li> <li>地域活力の早期復興のための復興実施計画を策定し、災害に強いまちへ復興するための中期的な実施計画を示し、被害者の生活再建及び生活環境の向上、産業・経済の再建及び産業の高度化や地域振興とともに、安全性の向上したまちづくりを実現する。</li> </ul>			

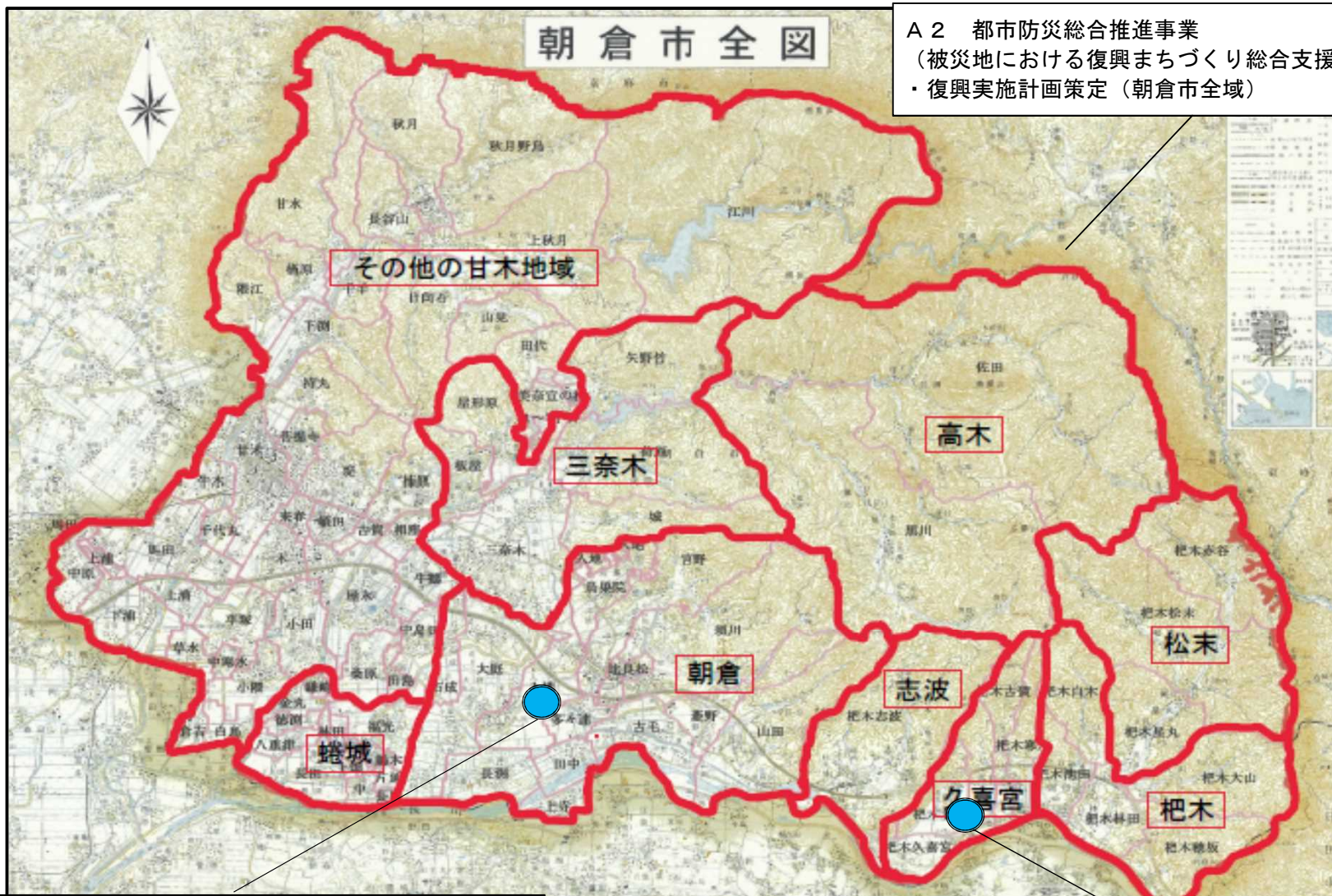
## 交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R1	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	53.6				
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	53.6	0	0	0	0
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)	54	0	0	0	0
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	1	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
未契約繰越＋不用率が10%を 超えている場合その理由					

- ※ 平成 年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成 年度は、決算額が確定でき次第記載。

計画の名称	平成29年7月九州北部豪雨からの希望ある将来へ繋ぐ復興まちづくりの推進（防災・安全）（朝倉市）		
計画の期間	令和元年度～令和3年度（3年間）	交付対象	朝倉市



A 2 都市防災総合推進事業  
 （被災地における復興まちづくり総合支援事業）  
 ・復興実施計画策定（朝倉市全域）

A 3 都市防災総合推進事業  
 （被災地における復興まちづくり総合支援事業）  
 ・防災公園整備事業（石成公園）

A 1 都市防災総合推進事業  
 （被災地における復興まちづくり総合支援事業）  
 ・防災まちづくり拠点整備事業（久喜宮地区）  
 ・防災広場整備事業（久喜宮地区）